

千葉健生病院
健康友の会

Instagram



友の会だより

〒262-0032 千葉市花見川区幕張町5-391-3
TEL 043-276-4817・FAX 043-276-4828
メールアドレス chiba.kensei.tomo@gmail.com

千葉健生病院ホームページはこちら

ちばけんせいびょういん

検索



私たちは、人権を尊重し安全、安心、信頼納得の医療・介護をめざします。



発行 千葉健生病院健康友の会

2025 3.1ビキニデー

千葉県の報告
「船員遺族の声を
3・1ビキニデーに」

原水爆禁止千葉県協議会
事務局長 紙谷敏弘

千葉県はビキニ事件で少なくとも13隻が被災した「ビキニ被災県」です。被災した乗組員は合計228人にのぼります。残念ながら、現在、生存者はいません。

1954年12月、日米両政府が「ビキニ事件解決」と称してビキニ事件の真相解明に蓋をしました。この合意に基づいて、千葉県には240万円余の解決金が支払われました。乗組員1人あたり約1万円です。こ

の金額は、当時の相場で約1月分の給与に相当します。現在でいえば約20万円ほどになります。

2008年に起きた「あたご事件」の取材で千倉や勝浦を軸に、漁民の方を訪れてご意見を伺っていたところ、ある方から「房総の漁師は、昔からアメリカに殺されてきた」と言われ、さらに聞くと「ビキニで放射能を浴びた漁師が、この村にもいた」みんな長生きせずに、病気で死んでいった」と話してくれました。

これを契機に、南房総地域を訪れる機会に、繰り返し訪問活動を継続してきました。訪問してお話を伺えたのは77件となりました。

「ビキニ被災を明らかにするために遺骨や歯などがありましたら提供してもらえませんか」とお願いしたら、「お前は死者をいたぶるのか」と怒りの声を浴びたこともあります。

遺族の方の話によれば、帰ってきたときは元気があったけど、そのうちに病気がちになり、「働く気持ちになれない」と漁師の仕事を投げ出して、サラリーマンになっ



たりして暮らしていたそうです。そのなかで、ある方は、「あのとき、白い粉を浴びた」など家族に話す場合もあったそうです。

この点は、第5福竜丸乗組員の証言とも重なる部分があると思います。

いま、世界で起きている戦争は、決してその国の問題ではありません

それは核兵器を使う可能性のある国の戦争だからです核が使われれば、世界大戦になるでしょう

世界中の国が軍拡にお金を投じ、国民の生活より軍拡が重要視されています

核の傘・核抑止力がなければ平和が守れないという嘘の知識が擦りこまれていく被爆80年がたち、世界の情

勢は変わっています
ノーベル平和賞を受賞した「被団協」は、「核兵器の廃絶」を世界に大きく訴え、核のおそろしさ、二度と被爆者を作ってはならないという活動が、世界を動かしました

80年前から、何が変わったでしょう

私たちは、平和憲法を持ち、大きく「平和」の声を上げられる世の中になったはず

いま、核兵器廃絶・戦争のない平和と大きく声を上げる時です

強い思いは、世界をつなげます
各国で上がる声とつながり、地球を包んでいくこと

わたしたちが世界を変えるんだ！という強い思いを活動へつなげましょう

3月3日、今日から核兵器禁止条約、第3回締約国会議です

日本政府はオブザーバー参加も拒みましたが、被爆者の方との会談では、日本に核シエルトの建設を話すほどの政府です

被爆80年のいまこそ、日本政府は、核兵器禁止条約に署名・批准を！

みんなで力を合わせて、大きく声を上げましょう！
2025年3月3日



第127話

インフル、コロナ、溶連菌

12月から1月にかけて爆発的に流行しました。検査キットも薬も枯渇して必要で十分な医療サービスが提供できなくなるほどでした。この記事が出るころには流行が収まっていて欲しいものです。インフルエンザや、コロナ、「ワクチン打つたのに」という声は良くお聞きするのですが、打つても罹るときは罹ってしまいます。でも、重症化や死亡率の低減には効果がありません。抵抗力の弱い方々はぜひ次のシーズンにもワクチン打ってください

い。溶連菌が、こんなに流行しているのも医者になって初めてですが、症状の無い「健康保菌者」の方が実は結構世の中に多くいらしたのかもしれない。溶連菌は細菌感染症で免疫がでるわけではありませんから、何度もやられちゃったり、家族でやり取りすることがあります。インフルエンザやコロナと合併することも珍しくありません。まれに重症化することもあります。喉が痛いときは要注意です。

ちなみに私、まじめに仕事しているのですが、今までのこの三つ、もらったことが無いんです。

原爆を許すまじ

作詞・浅田石二 作曲・木下航二

ふるさとの街やかれ身よりの骨うめし焼土に
今は白い花咲く
ああ許すまじ原爆を
三度許すまじ原爆を
われらの街に

ふるさとの空重く
黒き雲今日も大地におおい
今は空に陽もささず
ああ許すまじ原爆を
三度許すまじ原爆を
われらの空に

ふるさとの海荒れて
黒き雨喜びの日はなく
今は舟に人もなし
ああ許すまじ原爆を
三度許すまじ原爆を
われらの海に

はらからのたえまなき
労働にきずきあぐ富と幸
今はすべてついでえ去らん
ああ許すまじ原爆を
三度許すまじ原爆を
世界の上に

鼓動

ロシアのウクライナ侵略から3年が過ぎた。侵略を契機に世界的な資源高が

輸入価格を引き上げ、円安もあり国内の物価上昇の原因になった。コロナ禍では中小商店で休廃業が相次いだ。消費者物価指数は22年春から急上昇し現在も続いている。政府はこの間、有効な政策を打たず国民の生活が大変な実態を把握して来なかった▼結婚以来、自宅の家計簿をつけているが、主食である米は前年から倍近く値上がり、現在は5kg 4,000円前後。野党から8月に政府の備蓄米を放出すべき要求が出たが、新米が出れば落ち着くという見解で出さず。今回やっと21万トン放出したが価格は下がらず。「焼け石に水」▼パン、その他食品、資材など生産コストや人件費がかさみ、さらに野菜や魚介類は気候変動などの影響で買い控えが出るほどの値上がり。光熱水費も政府補助金減や値上がりなど。価格が上がらないものはない状態に。それも生活必需品がほとんど。1円でも安い商品をチラシで探し、足しげく節約しながらの毎日▼今後、日本の物価高はいっ解消できるのか？今年には都議選、参議院選とある重要な分岐点。国民の負担を少しでも減らした暮らし・社会を実現できる人物に投票したい。(H)

船橋二和病院 初期研修医

雨宮 晴季

最近よく聞く、リンゴ病って何？



患者の年齢分布では5〜9歳での発生が最も多い。

ウィルス
原因ウィルスとしては、ヒトパルボウィルスB19とよばれるウィルスであり、多彩な臨床像があることなどが明らかにされている。

症状

疫学

ほぼ5年ごとの流行周期で発生数の増加がみられている。年時から7月上旬頃にかけて増加し、9月頃最も少なくなるとされている。

10〜20日の潜伏期間の後、頬に境界鮮明な紅い発疹が現れ、続いて手・足に網目状・環状などと表現される発疹が見られる。これらの発疹は1週間前後で消失するが、長引いたり、再度出てくる場合もある。ほとんどは合併症をおこすことなく自然に回復する。

リンゴ病 伝染性紅斑の通称である。頬に出現する蝶翼状の紅斑を特徴とし、小児を中心としてみられる流行性発疹性疾患である。両頬がリンゴのように赤くなることから「リンゴ病」と呼ばれる。

胎児感染

注意すべきものの一つとして、妊婦感染による胎児の異常および流産がある。妊娠前半期の感染の方がより危険であり、胎児死亡は感染から4〜6週後に生じるとされている。しかし、妊婦の感染が即胎児の異常に結びつくものではなく、分娩発育ともに正常なことも多い。しかし、超音波検査などで注意する必要がある。

治療・予防

特異的な治療法はなく、対症療法のみであるが、貧血や免疫が落ちている人には免疫製剤を投与する場合もある。紅斑の時期にはほとんど感染力がないので感染予防の必要はなく、ワクチンはない。

登園・登校の目安

頬が赤くても熱や風邪症状がなく

そのため、妊婦などは流行時期に感冒症状のある者に近づくことを避ける。

生きる力

— 古瀬 直子 —

私の住む地域に、90歳を超える、尊敬する活動家が二人おられる。まさにレジェンドだ。そのうちのお一人のパートナーが1月に、この世を去られた。

大病を抱える身で、12年くらい前だったか、さらに大病をされた。愛妻家の夫の献身的な支えがあり、お二人で、病氣と闘ってこられた。

細かい体で買い物、調理に家事をこなし、私が玄米食をお勧めすると、妻の入院先はまだ、玄米食を運ばれた。料理の腕は、自慢できるほどに上達された。

闘病生活には、数えきれない多くの苦難があったが、愚痴をこぼされることもなかった。

それでも、社会を良くするために、ご自分でできることは、一生懸命手を抜かず、担当された。

妻に先立たれ、片足をなくされたようなお気持ちで、生きていけるだろうか

しおじ

普段通り元気であれば出席可能！

現在の傾向

昨年11月頃から爆発的



と、私は心配した。私達はその後、ご自宅に伺い、芸術家である故人の遺作を観賞させて頂いた。驚いた。多くの水彩画と、パッチワークが所狭しと飾られていた。

水彩画は70歳を超えて、学ばれたそう。恐らく、描くことが生きる力、闘病する力になられたのだろう。

私が、特に心を打たれた作品は、京都にお二人で出かけ鑑賞された、仏像の絵だった。死に何度も向き合ってきたことに違いない、深い心を映し出す慈愛に満ちた絵だった。もう一つ、きりりと着こなした着物姿の自画像と、新聞を読み勉強する、夫への愛があふれる夫の姿だった。

自分の生きた証を、愛する夫の為に残したかった。また、愛する夫を心に焼き付けておきたい思いだったのでないか。

がん患者に向けて、講演された講演記録は、それを確信させるものだった。

レジェンドには、生きる力になる心の財産があった。な流行を示しており、徐々に減少傾向だが、現在も猛威を振っている。

疑わしい子がいた場合には、小児科受診をお願いします。

友の会サークル活動

アジアの歴史を学ぶ会	4/28(月)	10:00~	友の会2階
囲碁	4/7・21(月)	9:30~	友の会2階
うたごえ(こまどり)	4/1(火)	13:30~	友の会大会議室
絵手紙	4/18(金)	13:00~	友の会大会議室
おりがみ(習志野)	4/14(月)	10:00~	津田沼サンロード研修室
おりがみ(友の会)	4/3(木)	13:30~	友の会大会議室
切り絵(きりえもん)	4/9(水)	13:00~	友の会大会議室
趣味の手芸	4/21(月)	13:30~	友の会大会議室
高齢者体操(ストレッチ)	4/14・28(月)	14:00~	友の会大会議室
そばうち	4/17(木)	9:30~	友の会大会議室
大正琴(琴の音)	4/8(火)	10:00~	友の会大会議室
中国語教室	毎週水曜日	10:00~	友の会大会議室
朗読の会(いっぽの会)	4/4・18(金)	14:00~	幕張公民館

ふれあい名画館
友の会9条の会
4月17日(木) 13時
会場: 友の会大会議室 入場無料

あにいもうと
監督: 成瀬巳喜雄
出演: 京マチ子 久我美子 森雅之 浦辺条子 船越英二

1953年 / 87分 / 大映

友の会デー (バザー)
5月7日(水) 13時~14時
友の会大会議室

つれづれなるままに



キャンピングカー

二十五年ほど前、主人の長年の夢であったキャンピングカーを手に入れた。

2トントラックと同じ大きさのものだった。中古ではあったがよく走ってくれた。

二人で運転を交代してよく出かけた。

泊まるのはもっぱら道の駅、食事はその土地のおいしいものを食べた。風呂は温泉、なければ地域の銭湯を探した。

とてもゆっくりと楽しい旅ができた。

主人が70歳を過ぎて運転に自信がなくなったというので手ばなしたが、当初はとても寂しかった。

私が仕事をやめたら北海道、九州を一周するのが夢だった。夢は終わってしまった。 編集部 平野 洋子



絵手紙サークル 三浦幸子